



日合商は昭和52(1977)年に合板・建材を扱う流通業界の活性化と、関係官庁に意見書が提出できる組織として発足した歴史ある組織であり、業界唯一の国の認可団体です。その「会勢強化」は、業界の活性化につながるもので、また、新規会員・賛助会員の数が増えることで関係官庁への発言力も増し、社会的な影響力も拡大していくものと考えています。

日合商 支部総会 8月の実施報告

山梨地区支部

総会は書面会議で実施、全議案が可決承認されました。



山梨地区支部
早川勝 地区支部長

北陸支部

総会は書面会議で実施、全議案が可決承認されました。



北陸支部
辻利陽 支部長

日合商支部・地区支部 総会スケジュール

★新型コロナウイルス感染防止対策により、支部総会・地区支部総会は書面会議となりました。

- | | |
|-------|---|
| 9月 | <ul style="list-style-type: none"> ● 静岡地区支部 (8月から変更) ● 新潟地区支部 ● 東北支部 |
| | |
| 10月 | <ul style="list-style-type: none"> ● 神奈川支部 |

2021年9月7日（火）

日本合板工業組合連合会・日本木材輸入協会・日本合板商業組合による「合板需給検討委員会」を、合板会館（日合商會議室）において開催しました。

新型コロナウイルス感染防止対策をしたうえで、林野庁 木材利用課の陪席をいただいて開催。合板の短期需給見通しを検討し、検討結果は林野庁の木材行政推進のための情報として提供しました（検討結果は、日合商時報10月号に掲載します）。



日合商WEBセミナー(各支部と本部共催)を開催します！

- 10月14日（木）14:00～15:30 ライブ配信

定期セミナー《第3回》 講師：清水 大悟 氏 (株)清水英雄事務所マネージングディレクター

※講師は、(株)清水英雄事務所代表 清水英雄氏より清水大悟氏に変更となりました。

『住生活産業界の今後10年～建設業×不動産業の未来予想～』

『少子高齢化×大相続時代』ともいわれる2020年から2030年までに起こる相続の件数は1500万件超と予想され、相続に伴い不動産の譲渡が行われる件数も大量に出てきます。今後10年間の住生活産業界の市場動向を読み解きながら、どんな未来が待っているのかを予想。

〈講演内容のポイント〉

まず、脱炭素社会に向けて、ZEH普及に追随する日本の住宅ストックエネルギーリフォームの動向、業界全体で押さえておきたい傾向と対策について解説。また建設業と不動産業の今後10年の未来を予想し、新しい取り組みを始めた流通事業者の動向についても解説します。さらに、ロードマップに基づく2030年までの新築・リフォーム・不動産、環境・国の施策と併せた展開について時系列で解説。いつまでにどんな準備が必要になってくるか。今後、国の動向と共に2030年までの市場動向及び企業対策について解説します。



【お申込み方法】

- ① QRコードで組合員専用ページを読み込む
- ②セミナー名「住生活産業界の今後10年～建設業×不動産業の未来予想～」をクリック
- ③セミナーの詳細ページ下段の「申込フォーム」に必要事項を入力
- ④送信をクリックすれば、完了です。

www.nichigoshonet/member/seminar/



日合商WEBセミナー 定期セミナー《第4回》以降の予定

	開催月	テーマ	概要
第4回	12月	脱炭素×エネルギー×住生活～エネルギー政策の詳細～	COP26で発表される2030年までのロードマップと照らし合わせ、国のエネルギー政策の詳細を読み解き、住生活産業のマーケットがどのようにエネルギー施策と連動していくのか予想。
第5回	2022年2月	2022年～2024年までの住宅業界の動向発表	2021年12月～2022年1月の世界動向から、国の予算や実際の住宅産業に打ち出される支援の内容を読み解き、踏み込んだ詳細部分まで解説。

日合商WEBセミナーを開催しました

アーカイブ視聴が可能です!! 視聴方法4ページをご覧ください。

- 8月20日（金）14:00～15:30 ライブ配信

定期セミナー《第2回》 講師：清水 英雄 氏

『カーボンニュートラル～建設業界は何をすべきか～』

今回の講演では、日本国政府が2050年のカーボンニュートラル・脱炭素社会・温室効果ガス排出ゼロに向かう政策によって、建設業界にはどんな対策が必要か、その為にどんな準備をなすべきか、最新情報に基づいて詳しく解説いただきました。

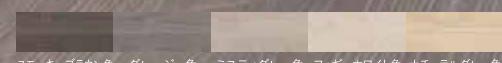
なお、申込アドレス数は225、総視聴回数は250回超となりました。



Panasonic
Homes & Living

「質感のこだわり」と「使いやすさ」を兼ね備えたパナソニックの木質床材

ベリティスフロアW クラフト 突き板仕上げ



ラピスタイルフロア 石質仕上げ



住団連 経営者の住宅景況感調査（令和3年度第2回）報告より

■令和3年7月度 経営者の住宅景況感調査集計結果

調査時期
令和3年7月上旬

調査対象
住団連会員企業及び住団連会員団体の
会員企業の経営者

回答数
15社

回答社
旭化成ホームズ、一条工務店、大野建設、サンヨーホームズ、スウェーデンハウス
住友林業、積水化成工業、積水ハウス、大東建託、大和ハウス工業、トヨタホーム
日本ハウスホールディングス、パナソニック ホームズ、ミサワホーム、三井ホーム
(敬称略、五十音順)

集計結果
景況感の単純集計（下記）から景況感判断指標を算出集計

		令和3年4～6月（対前年同期比）					令和3年7～9月（対前年同期比）				
		実績					見通し				
		10%程度以上悪い	5%程度悪い	±0%変わらず	5%程度良い	10%程度以上良い	10%程度以上悪い	5%程度悪い	±0%変わらず	5%程度良い	10%程度以上良い
戸建 注文 住宅	受注戸数	0	0	1	0	13	1	1	4	7	1
	受注金額	0	0	1	1	11	1	0	4	7	1
戸建 分譲 住宅	受注戸数	1	0	0	1	6	3	0	2	2	1
	受注金額	1	0	0	0	7	3	0	2	2	1
低層 賃貸 住宅	受注戸数	0	0	1	1	9	1	0	3	4	1
	受注金額	0	0	1	2	8	1	0	3	5	1
リフォーム	受注金額	0	0	1	0	12	0	0	4	7	2
全体	受注戸数	0	0	1	0	11	1	1	3	7	1
	受注金額	0	0	1	0	11	1	0	4	6	1

*数値は回答企業数。白抜きは回答企業数が最多の項目。

■令和3年度の

新設住宅着工総戸数の予測アンケート結果

回答数 15社
【単位：万戸】

	総戸数	持家	分譲住宅	賃貸住宅	給与住宅
令和元年度実績	88.4	28.3	26.0	33.5	0.8
令和2年度実績	81.2	26.3	23.9	30.3	0.7
令和3年度予測	82.0	27.0	24.5	29.8	0.6
令和3年度 予測					
A社	84.5	27	25	32	0.5
B社	85.5	27.5	25	32.3	0.7
C社	81.7	27	25	29	0.7
D社	80.1	27	22.5	30	0.6
E社	81.9	27.4	24	29.8	0.7
F社	80.5	26	24.5	29.5	0.5
G社	-	-	-	-	-
H社	83	27.5	23.8	31	0.7
L社	82.7	27	26	29	0.7
M社	81.9	27.4	24.1	29.8	0.6
N社	82	27	25	29.3	0.7
O社	81	26	24	29	0.6
Q社	-	-	-	27	-
R社	82	27	25.5	29	0.5
S社	81	26.5	24	30	0.5
平均	82.0	27.0	24.5	29.8	0.6

*平均値は各セグメントの最大値、最小値各1つずつを外して算出。

東京の合板卸売り価格

※東京都ベニヤ板問屋協同組合、日本合板商業組合「市況通信」より
(注) 1車両単位（10トン）問屋売り価格・90日手形（JAS製品）

品目	8月4日	前週比	8月11日	前週比	8月25日	前週比	9月1日	前週比	9月8日	前週比	
ラワンJAS F★★★★★	2.3mm T2	730	0	730	0	730	0	740	+10	750	+10
	4.0mm //	890	+50	890	0	900	+10	900	0	900	0
	5.5mm //	1,100	+50	1,150	+50	1,200	+50	1,200	0	1,200	0
	9.0mm //	1,650	+50	1,650	0	1,650	0	1,650	0	1,650	0
	12.0mm //	2,030	+50	2,030	0	2,100	+70	2,100	0	2,100	0
針葉樹構造用 (ネダノン)	F★★★★★ 12mm C-D	1,200	+50	1,200	0	1,200	0	1,250	+50	1,250	0
	F★★★★★ 24mm 実付	2,750	+200	2,750	0	2,750	0	2,850	+100	2,850	0
	F★★★★★ 28mm 実付	3,050	+200	3,050	0	3,050	0	3,150	+100	3,150	0
	F★★★★★ 9mm 3×10	1,980	0	1,980	0	1,980	0	2,000	+20	2,000	0
輸入・型枠用	12mm JAS 製品	1,560	+30	1,560	0	1,580	+20	1,600	+20	1,600	0
輸入・構造用	F★★★★★ 12mm JAS 製品	1,650	+70	1,680	+30	1,700	+20	1,700	0	1,700	0

JAS 標語

木の佳さを生かす
品質たしかな
JASマーク
建築に品質たしかな
JASマーク

ニチハ

住み続ける人のことを、
考えて、考えて、考えて、誕生した外壁材です。

PREMIUM SERIES
プレミアムシリーズ
業界初
塗膜の変色・褪色
30年保証に対応

※2017年11月時点。※沖縄県の物件を除く。保証書発行には諸条件がございます。

PREMIUM SERIES

プレミアムシリーズ
特設サイトはコチラ

商品のお問い合わせ、ご相談は、最寄りの弊社営業所または下記お客様相談室にご連絡ください。

[お客様相談室] TEL(052)220-5125 FAX(052)220-5157
【受付時間】月～金 AM 9:00～PM 5:00(土・日・祝日・5月GW・夏期休暇・年末年始を除く)

木と生きる幸福。
住友林業

木と生きる幸福。
住友林業グループ

住友林業株式会社 〒100-8270 東京都千代田区大手町1-3-2 経団連会館 <https://sfc.jp/>

概要

2021年7月の新設住宅着工戸数は77,182戸（前年同月比9.9%増）で5カ月連続の増加となった。その内、木造住宅は44,659戸（前年同月比10.4%増）で3カ月連続の増加となった。季節調整済年率換算値は92.6万戸で前月比6.9%増、3カ月ぶりの増加となる。

利用関係別では持家が26,071戸（前年同月比14.8%増）で9カ月連続の増加、貸家は29,230戸（同比5.5%増）で5カ月連続の増加、分譲21,480戸（同比11.0%増）で先月の減少から再びの増加となった。分譲の内訳はマンションが9,117戸（同比9.2%増）で先月の減少から再びの増加、戸建では12,242戸（同比13.1%増）と3カ月連続の増加となった。持家、貸家及び分譲住宅が増加した為、全体で前年同月比9.9%の増加となった。

国内・外合板の供給量

7月の国内合板生産量は27.7万m³（前月比99.0%、前年同月比119.7%）と発表された。その内、針葉樹合板の生産量は27.0万m³（同比99.3%、121.2%）となり、出荷量は27.2万m³（同比98.6%、116.1%）で在庫量は9.1万m³となった。

輸入合板の7月度入荷量は22.9万m³（前月比107.8%、前年同月比145.2%）となっ

た。
日本合板商業組合東京支部
東京都ベニヤ板問屋協同組合
新風会 猪川 清和

た。国別入荷量はマレーシアが7.5万m³、インドネシアが6.8万m³、中国が6.4万m³となっている。

今後の見通し

国内針葉樹合板は、更にひっ迫感が強まっている。5カ月連続で出荷量が生産量を上回っており、低水準の在庫量が深刻さを増している。原木確保が思うように進まないことや、フロアーボードなどの生産を増やしている事が従来品に影響しており、年内はこのような状況が続くため先手で動いたほうが良いと思われる。

輸入合板に関しては、インドネシアは天候も回復しエリアによっては伐採が進み、丸太状況は改善されつつある。遅れていた契約残の消化も多少は進むものと思われるが、相当量の契約残を抱えていること等から、完全に消化するには年内一杯は掛かるだろうとの見方が強い。原木価格も引き続き高値で推移しており、値下がりの気配はまだ見られない。マレーシアはワーカー不足や原木問題などから、急激な生産増は見込めない状況である。両産地の状況はCOVID-19の状況によって非常に流動的になっている。

まだ国内の港頭在庫が極めて低水準であるため、アイテムに寄っては欠品状態が継続されており、必要量は先手で確保しておいた方がよいだろう。

キノウを超える、ミライへ。
DAIKEN

**スイッチプラス740**

在宅勤務・テレワークをサポート

作業しない時はデスクを格納できるのでスッキリ！

**大建工業株式会社**

本社 / 〒530-8210 大阪市北区中之島3丁目2番4号
(中之島フェスティバルタワー・ウェスト14F)

長尺構造用パネル

パーティクルボード耐力面材

壁武者

廃木材処理と住宅耐震強化と大工不足解消の救世主！

①耐震強度**②高性能****③安定供給****④廃木材処理****⑤人手不足****⑥高コスト！**

6つの不安要素を一気に解消!!

それは**壁武者!!**



リサイクリングで地球環境の未来を創る
東京ボード工業株式会社

壁武者のお問合せは、営業部 TEL 03-3522-4140
アドレス kabemusha@t-b-i.co.jp
いつでもどこでもご注文ください。付加価値渋谷!!

「黒の鉄 × 無垢の木」フレームキッチン

ステンレスと無垢の木の質感をあらわに、フレームや棚板など最小限のパーツで構成される黒いフレームのキッチンです。

**暮らしを彩る
キッチン、誕生。**

**スタイルischne
キッチン、誕生。**

見えるから調理道具にこだわってみたり。
気分によって収納のレイアウトを変えてみたり。
自分なりに使いこなす楽しみが生まれます。



WOODONE
株式会社 ウッドワン

〒738-8502
広島県廿日市市木材港南1-1
TEL 0829-32-3333(代)
<https://www.woodone.co.jp/>
ウッドワン 検索



歴史に愛された、美しき床。

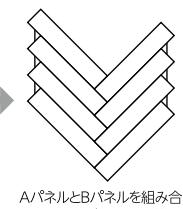
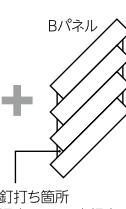
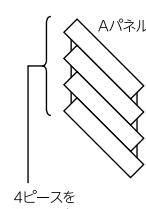
銘樹ヘリンボーン

格段に手間を減らす、効率的な省施工設計。

簡単施工で、

憧れのフローリングを
ぐっと身近に引き寄せました。

効率的な施工性で仕上がりに差が出ます。



永大産業株式会社
www.eidai.com

お客様相談センター
0120-685-110
受付時間 平日・土曜日 9:00~18:00
休業日 日曜日、祝日、夏季休暇、年末年始

EIDAI

検索

詳しくはホームページをご確認ください。

日合商 WEBセミナー アーカイブ視聴が可能です!!

日合商 WEB セミナーのライブ配信をご覧できない会員様には、配信終了後の翌日から、組合員専用ページ【セミナー動画】よりアーカイブ動画が視聴いただけます。

【セミナー動画】の視聴方法 ①組合員専用ページ(日合商メールマガジン)にログイン



《組合員専用ページへのログイン方法》
・ホームページからのログイン(IDとパスワードが必要)
ID : nichigoshos パスワード : reiwa03 (ゼロサン)
・QRコードから 組合員専用ページを読み込む

②日合商 WEB セミナーのセミナー名をクリック

www.nichigoshos/member/seminar/ ③セミナー動画をご視聴ください



日合商ホームページ

日合商ホームページより 新着情報・トピックスをご確認ください

日合商ホームページには、業界向けの補助金事業等や、国の行政等から発信される最新情報を誰でもご覧いただける【新着情報・トピックス】のページがございます。ぜひ、ご活用ください。

<https://www.nichigoshos.net>

2021年度合法木材・持続可能木材の供給認定事業者研修 及び木材関連事業者のクリーンウッド法登録推進セミナー

支部	日程	会場
静岡地区	11月26日(金) 14:00 ~ 16:30	静岡商工会議所 会議室 静岡市葵区黒鉄町20-8

★他の支部の本年度開催計画につきましては、決定次第お知らせします。

●本年度も3年に1度の「合法木材認定事業者研修会」を実施いたします。

従来の研修会に併せて、登録実施機関等の専門家による「クリーンウッド(合法伐採木材)」普及促進のための説明会を実施いたします。なお、認定事業者の研修終了者には受講証明書を発行します。まだ認定事業者でなくても、今後、認定申請を検討される木材関連事業者にも広くご参加いただけます。

●本年度の林野庁補助事業では、合法性の確認が必要になります。

「JAS構造材利用拡大事業」と「外構部の木質化支援事業」では、施工者の交付申請書に【合法木材証明書】の添付が必要ですので、証明書発行の徹底をお願いします。

8月10日～9月3日の新着情報・トピックス

●8月10日

【令和3年度の外構部の木質化対策支援事業「外構実証型事業」の3次募集開始のお知らせ】
令和3年度 外構実証型事業について、8月18日(水)13:00から3次募集の事前申込開始

の支援を行うとともに、輸入材の供給リスクが頭在化したことへの対応として、国産材のサプライチェーンの更なる強化を図るための支援、併せて、東日本大震災の復興関連事業についても引き続き支援を行う

●8月26日

「脱炭素社会に向けた住宅・建築物における省エネ対策等のあり方・進め方」を公表
国土交通省と経済産業省、環境省では、令和3年4月より「脱炭素社会に向けた住宅・建築物の省エネ対策等のあり方検討会」において6回の議論を重ね、「脱炭素社会に向けた住宅・建築物における省エネ対策等のあり方・進め方」をとりまとめ、8月23日に公表

●9月1日

林野庁より、新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急事態宣言等について留意事項等に関して改めて周知依頼

●9月3日

国土交通省、環境省から【国土交通省・環境省の令和4年度予算概算要求概要】を公表
国土交通省住宅局の予算概算要求は、5つの施策
(1.住まい・暮らしの安全確保 2.住宅・建築物におけるカーボンニュートラルの実現 3.既存ストックの有効活用と流通市場の形成 4.誰もが安心して暮らせる多様な住まいの確保 5.住宅・建築分野の生産性向の推進と現下の情勢への対応)が中心
環境省の住宅産業界に係る施策は、「エネルギー対策特別会計」の中で、脱炭素社会に向け、断熱リフォームやZEHの推進やZEBの促進など

2021年8月27日現在

【グリーン購入法】に基づき事業者新認定・期限更新した43社

北海道	-⑤-0010	(株)中野鉄工店	取締役社長	中野 典一
北海道	-⑤-0011	オー・ジー(株)	北海道支店支店長	吉田 仁彦
東北	-⑤-0011	仙南ベニヤ(株)	代表取締役	高橋 良一
東北	-0099	(株)ブルケン東日本 軽米営業所	所長	畠中 庄司
北関東	-⑤-0012	(株)ナバケン	代表取締役	名畠 崇
北関東	-⑤-0018	(株)アイヅヤ	代表取締役	星 高広
北関東	-⑤-0023	(株)樹徳	代表取締役	星野 敏之
北関東	-⑤-0024	(株)ランバースクエア	代表取締役	柴田 透
北関東	-⑤-0025	マルサン木材(有)	代表取締役	秋葉 真吾
北関東	-⑤-0026	ウッド建材(株)	代表取締役	小黒 義幸
北関東	-⑤-0027	(有)藤田木材店	代表取締役	藤田 晋輔
北関東	-⑤-0029	(有)斎藤建材店	代表取締役	齋藤 宏明
北関東	-⑤-0030	(株)川口木材センター	代表取締役社長	岡田 良治
北関東	-⑤-0032	(株)川合ランバーセンター	代表取締役	川合 良平
北関東	-⑤-0033	(株)シノザキ	代表取締役	篠崎 務
北関東	-⑤-0034	(株)タカキ	代表取締役会長	高木 裕
東関東	-②-0038	日本型杵工業(株)	代表取締役	小野 洋正
東京・新潟	-⑤-0048	大塚住宅建材(株)	代表取締役	池田 新太郎
東京	-⑤-0054	(株)東京新建材社	取締役社長	梶本 芳則
東京	-⑤-0057	(株)斎藤木材木店	代表取締役社長	齋藤 友克

東京・静岡	-①-0237	浜資(株)	代表取締役	生熊 丈裕
東京	-⑤-0059	旭ペニヤ(株)	代表取締役	安江 伸弘
東京・静岡	-⑤-0060	(株)山清片山	代表取締役	片山 恵畏子
神奈川	-⑤-0003	伊藤建材(株)	代表取締役	伊藤 元二
中部日本	-⑤-0013	(株)鈴木商店	代表取締役	鈴木 孝昌
中部日本	-⑤-0014	ダイセン(株)若狭工場	代表取締役	三輪 恭裕
北陸	-⑤-0050	(株)塙崎修商店	代表取締役社長	塙崎 雅也
北陸	-⑤-0056	(株)山田木材	代表取締役社長	山田 昌弘
北陸	-⑤-0061	(株)辻鉄	代表取締役	辻 明良
関西	-⑤-0040	イヌイ(株)	代表取締役	吉田 裕司
関西	-⑤-0041	(株)アサノ	取締役社長	浅野 敏行
関西	-⑤-0043	北恵(株)	代表取締役	北村 良一
関西	-⑤-0045	(株)丸五木材	代表取締役	松尾 恭伸
関西	-⑤-0046	(株)大五	代表取締役	大地 健太
関西	-⑤-0047	マルコマ(株)	代表取締役	石本 勝範
関西	-③-0073	ナカザワ建販(株)	代表取締役	中澤 秀紀
関西	-②-0089	新洋木材工業(株)	代表取締役	山内 卓三
中国	-⑤-0003	光和物産(株)	代表取締役	内海 康仁
四国	-①-0029	ヒラオ商店合同会社	代表社員	平尾 宏
九州	-⑤-0011	(株)ダイショウ	代表取締役	大坪 政憲
九州	-⑤-0013	森重木材(株)	代表取締役	森 将彰
九州	-⑤-0014	(株)広津商会	代表取締役	広津 和彦
九州	-⑤-0015	ヤマシタ産業(株)	代表取締役	立花 泉

私たちが
世界のために実現出来ること。

地球と
暮らしを考える。



JKホールディングスグループでは、
持続可能な社会構築を目指す
SDGs参画を通して、現代社会に

蔓延する多くの課題解決に向け取り組みます。

地球資源を暮らしに活かす企業だからこそ、地球の未来を

想い、人、自然、そして経済の発展に貢献します。



JKホールディングス株式会社